

グループ一丸となって 「持続可能社会実現の一翼を担う」 役割を果たしていきます。



Corporate philosophy

創業企業 そうざうきぎょう

つねに社会にとって必要な事業を創造しつづける

日々創業…初心を大切に日々創業精神で仕事をする

歴代創業…代々初代の志を持って新事業を創造する

全員創業…全社員が自分に合う第一人者の道を拓く

循環企業 じゆんかんきぎょう

助け合い、活かし合い、分かち合う喜びの環を回しつづける

快労…助け合い、補い合って気持ちよく働く

活財…あらゆるもののいのちを活かして使い回す

還元…利益や喜びを共に生きる人たちと分かち合う

求道企業 くどうきぎょう

永遠につづく企業の道、人の道を追求しつづける

選難の道…安易な道を選ばず求められる道を歩む

独自の道…特質を生かし人のやらないことをやる

感謝の道…生かされていることに感謝し慢心をしない

監修 未来デザイン研究所 えにし屋 清水義晴氏

2004年3月20日制定

「ディスラプション」といわれる破壊的イノベーションは、あらゆる業界にその定義の見直しを求めており、当社もまたその例外ではありません。これらの動きに対応するためには幅広い視野が必要ですが、一方では焦点を絞った行動が求められます。我々は矛盾するこの2面性を賢く捉え、既存の業界カテゴリーのいずれにも当てはまらない独自のフィールドを自らの力でつくり出していきます。

その指針として、当社は昨年「サステナビリティ戦略」を策定しました。資源とエネルギーを持続的に利用・循環させる技術と循環システムの構築で社会インフラの根幹を支え、社会の持続可能性を高めていく。「持続可能社会実現の一翼を担う」をミッションに据えて、当社の成長が社会の持続可能性と同期するよう自らに課し、そこに当社の存在意義を見出すことを目指しました。言い換えれば、当社が世間から「なくてはならない会社」として認められ、その社会的価値を高めれば高めるほど経済的価値も高まる正の循環を構築することが、当社のサステナビリティ戦略の基本的なスタンスとなります。

一方、未知の変化に適応するためには人材の育成や新たな人材の獲得、そして適正なガバナンスに裏付けられた強固な経営基盤が必須です。加えて生産性の向上や新技術、新市場開発等の成長基盤も一層強化していかなければなりません。その上で企業理念、ミッション、戦略、重点方針、実行計画が一貫した行動を全社員が日常のものとし、日々の活動を通じて個人と組織がともに成長する企業風土を育んでいきます。そしてそこから発信される魅力がより多くのアライアンスやパートナーシップを呼び込み、それらの力が結集して一層力強く、また良質なエネルギーに満ちた組織になるよう自らを鍛え上げていきます。

株式会社エンビプロ・ホールディングス

ワンチームで前へ、前へ。

代表取締役社長

佐野富和